

## 読書ナビ 「グローバル人材」になるために

第39回

経営学部教授・鈴木秀一



- 1 マイケル・J・ピオリ、チャールズ・F・セーブル著 山之内靖、永易浩一、石田あつみ訳  
『第二の産業分水嶺』（筑摩書房 1993年）
- 2 ピーター・A・ホール、デヴィッド・ソスキス編 遠山弘徳[ほか]訳  
『資本主義の多様性：比較優位の制度的基礎』（ナカニシヤ出版 2007年）
- 3 ポール・ミルグロム、ジョン・ロバーツ著 奥野正寛[ほか]訳  
『組織の経済学』（NTT出版 1997年）
- 4 デヴィッド・ハーヴェイ著 森田成也[ほか]訳  
『資本の「謎」：世界金融恐慌と21世紀資本主義』（作品社 2012年）
- 5 スチュアート・L・ハート著 石原薫訳  
『未来をつくる資本主義：世界の難問をビジネスは解決できるか』（英治出版 2008年）
- 6 ジェイ B. バーニー著 岡田正大訳  
『企業戦略論：競争優位の構築と持続』全3巻（ダイヤモンド社 2003年）
- 7 ロバート・M. グラント著 加藤公夫監訳『グラント現代戦略分析』（中央経済社 2008年）
- 8 アビナッシュ・ディキシット、バリー・ネイルバフ著 菅野隆、嶋津祐一訳  
『戦略的思考とは何か：エール大学式「ゲーム理論」の発想法』（TBSブリタニカ 1991年）
- 9 C. A. パートレット、S.ゴシャル著 吉原英樹監訳  
『地球市場時代の企業戦略：トランスナショナル・マネジメントの構築』（日本経済新聞社 1990年）
- 10 ジェームズ・C・コリンズ、ジェリー・I・ポラス著 山岡洋一訳  
『時代を超える生存の原則』（ビジョナリーカンパニー；[1]）（日経BP出版センター 1995年）

近年、経営学分野では「グローバル人材」の育成が  
 焦点の問題となっている。いわゆるグローバル人材と  
 は、究極的には、世界の多様性のなかで企業の合理性  
 を追求できる人であり、それを支えるのは一般教養と  
 専門知識の2つにつきると思う。

グローバル人材にはなによりも深い教養が求められる。  
 たとえばフランスでは、多くの経営者、高級官僚、  
 政治家を輩出しているのは大学院、グランゼコールで  
 ある。そこでは哲学、数学、歴史、地理、政治などの  
 一般教養 (culture générale) を徹底して教育する。深い  
 教養に支えられない専門知識は羅針盤を持たない高速  
 船のようなものだ、と友人のフランス知識人は断言す  
 る。ちなみにオランダ新大統領はSciences-po、HEC、  
 ENAというトップ・グランゼコール3つを優秀な成績で  
 卒業している。そのうちHECはパリ経営大学院である。

なぜ深い教養が必要なのか。それは世界の多様性を  
 知ることにつながるからである。世界が欧米中心に動  
 いていたかつての「国際化」の時代と、新興国に成長

の軸がシフトしてきた現在の「グローバル化」の時代  
 では、あるべきマネジメントの発想は根本から異なる。  
 その発想転換の根本にあるのは世界の多様性なのであ  
 る。

そして同時に、グローバルに通用する知的専門性も  
 必要となる。従来の日本企業では、特定の企業内での  
 み通用する企業特殊の熟練が競争優位の源泉となった。  
 現在のグローバル人材には、特定企業の外でも通用し、  
 高付加価値をもたらす熟練が必要となる。それは深い  
 教養とワンセットになった熟練であり、広い社会的ネッ  
 トワークのなかでイノベーションされる知識でもある。

以上、グローバル人材の資質とは、企業の「合理性」  
 を究極まで高める能力と同時に、その「合理性」は異  
 なる社会的ネットワークに縛られた多様性に富んだも  
 のであることを知り、それを経営に活かす実行能力で  
 ある。そういう趣旨のもと今回選んだ10冊は著名な基  
 本文献である。分厚く少し難解な本もあるが、ぜひチャ  
 レンジしてほしいと思う。

読書ナビ

鈴木秀一教授  
(経営学部)Take  
Free

## INFORMATION

## (仮称)新座図書館 ラーニング・コモンズ オープンしました!



2012年4月に新座図書館2階に  
 オープンし、正式名称は公募に  
 より9月下旬に決定し公表する  
 予定です。

グループで行うさまざまな学習  
 スタイルに応じた3種類のエリアに分かれています。可動式テ  
 ーブルと椅子、ホワイトボード・大型ディスプレイ・AV機器等

を備え、PC貸出を2階カウンターでも行います。平日午  
 後はラーニング・アドバイザーが在室しており、レポート  
 や論文作成の相談に応じ  
 ます。ソフト&ハードの  
 両面からみなさんをサポ  
 ートしますので、ぜひご  
 利用ください。



Your Library 第20号(通号79) 発行日 2012年6月20日

編集 井川 充雄(図書館副館長) <http://www.rikkyo.ac.jp/research/library/>  
 発行人 石川 巧(図書館長) 連絡先 TEL 03-3985-2630  
 発行 立教大学図書館

立教大学図書館モバイルメニュー

1 蔵書検索  
 2 開館スケジュール  
 3 図書館設置PC利用状況の確認  
 ことができます。

成績アップの  
王道教えます

# 図書館を利用してレポートでAをとる!!

## 1 “レポート”と言われてピンとくる

No

まず何から手をつけたらいいのかわからない…そんな時には「レポート作成ガイド」です。レポートの定義から、引用の仕方などの具体的な手順が簡潔にまとめられています。

### 立教大学ウェブサイトから見る



冊子「立教大学 Library Guide」内の「レポート作成ガイド」



図書館のカウンターにありますのでご自由にお持ちください。

### ラーニングアドバイザー

図書館には大学院生のラーニングアドバイザーがいます。自らの学習・研究経験をもとに図書館の資料を用いながら丁寧にアドバイスをします(レポートの代筆はいたしません)。「何から手をつけたらいいのかわからない」といった悩みをそのまま相談してください。参考資料の選択やレポートの体裁のアドバイスを受けることで、具体的なイメージをつかむことができます。一人でも、グループでも歓迎です。論文検索の方法や、オンラインデータベースの使い方まで幅広い疑問にお答えします。



具体的な疑問を誰かに相談したい!

そんな時には…

ラーニングアドバイザーに相談した方の感想▶

「どんな切り口でレポートを書いたらいいかアドバイスをもらえた」

Yes

## 2 “レポートを書くための” 図書館の使い方を知っている

Yes

限られた時間で効率的に資料を集める

### 図書館活用講座

イメージがつかめたら、レポートの材料となる資料をうまく探すためのテクニックを学びましょう。図書館活用講座(池袋:全3回セット、新座:個別対応)では、検索キーワードの考え方を学び、実際に書架や書庫まで本・雑誌・論文を探しに行く実習を行います。また、図書館本館や新座図書館にはレポート作成に役立つ本を集めたコーナーもあります。そちらも活用してください。

図書館活用講座参加者のコメント▶

「新聞記事がデータベースで検索できるなんて初めて知りました」



## 3 図書館にどんな資料があるのか知っている

No

いよいよレポートの材料となる資料を集めます。図書館で利用できる資料は本はもちろん、雑誌、オンラインデータベースなど多岐にわたります。オンラインデータベースの中には自宅からリモート利用できるものもあり、24時間どこからでもアクセスできます。資料の一例としては…

図書

雑誌・新聞

●学術論文情報データベース

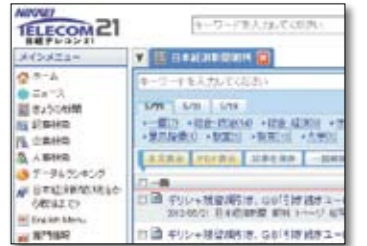
CiNii サイニイ



自宅からでも論文が読める!

●日経四紙や企業情報のデータベース

日経テレコン



就職活動にも使える!



Yes

## 4 いざ執筆!

色々な資料を読むうちにだんだん自分の考えをまとめていく… コピーペズルせずにじっくり取り組むことで、だんだんいいレポートになってきた。

**GOAL** いよいよ成績発表! 結果はなんと…

苦勞のかいもあって…初めて書いたレポートでなんと **A** 取ったー!

## レポートをどう評価するか

(社会学部 メディア社会学科 是永論先生)



レポートを作成する目的の一つには、自分の考えを論理的にまとめ、それをさまざまな他人の考え方に照らし合わせながら、洗練されたものに仕上げていく、ということがあります。したがって、レポートの評価も、いかにいろいろな人と書物を通じて「出会い」、その人との対話の中で自分の考えを試してみたのか、ということによって決まってくる場合があります。ぜひ図書館を大いに活用されて、さまざまな人々との「出会い」を重ねながらレポートに取り組んでみてください。